

第1章 はじめに①

長井市第五次総合計画

■まちづくりの6つの課題

- (1) 市民の健康と安全安心の確保
- (2) 少子高齢社会への対応
- (3) 地域経済の立て直し
- (4) まちの魅力の向上
- (5) 公共施設・まちの基盤の老朽化対策
- (6) 持続可能なまちづくり

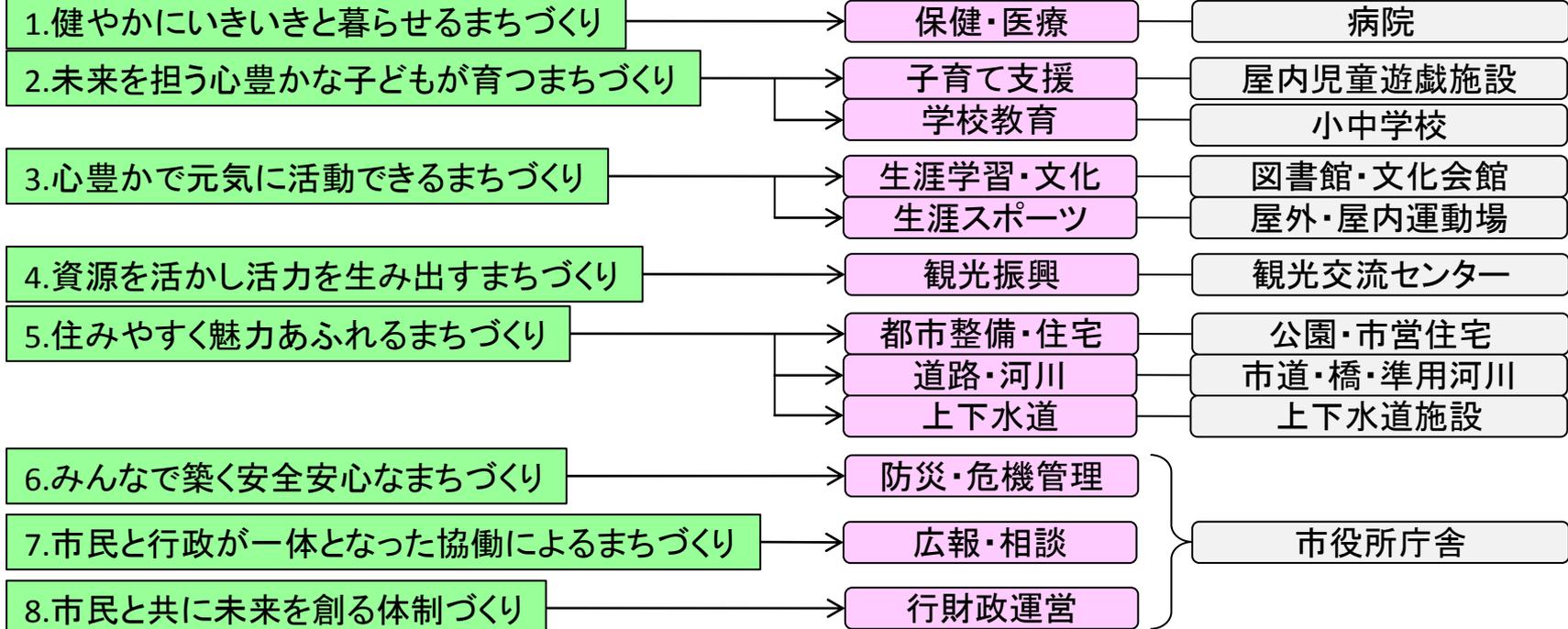
■まちづくりの基本理念

- 長井の豊かな自然環境や文化を未来につないでいく
- 市民と行政がともにまちづくりに取り組む
- 市民がしあわせを感じられるまちを創る

■まちの将来像

みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井
 ~人にぎわい 心かよう 水のふるさと~

■基本目標



第1章 はじめに③

「公共施設等総合管理計画」の内容

※総務省「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、自治体が策定するもの

■所有施設等の現状

全ての公共施設等を対象に、以下の項目などについて、現状や課題を客観的に把握・分析

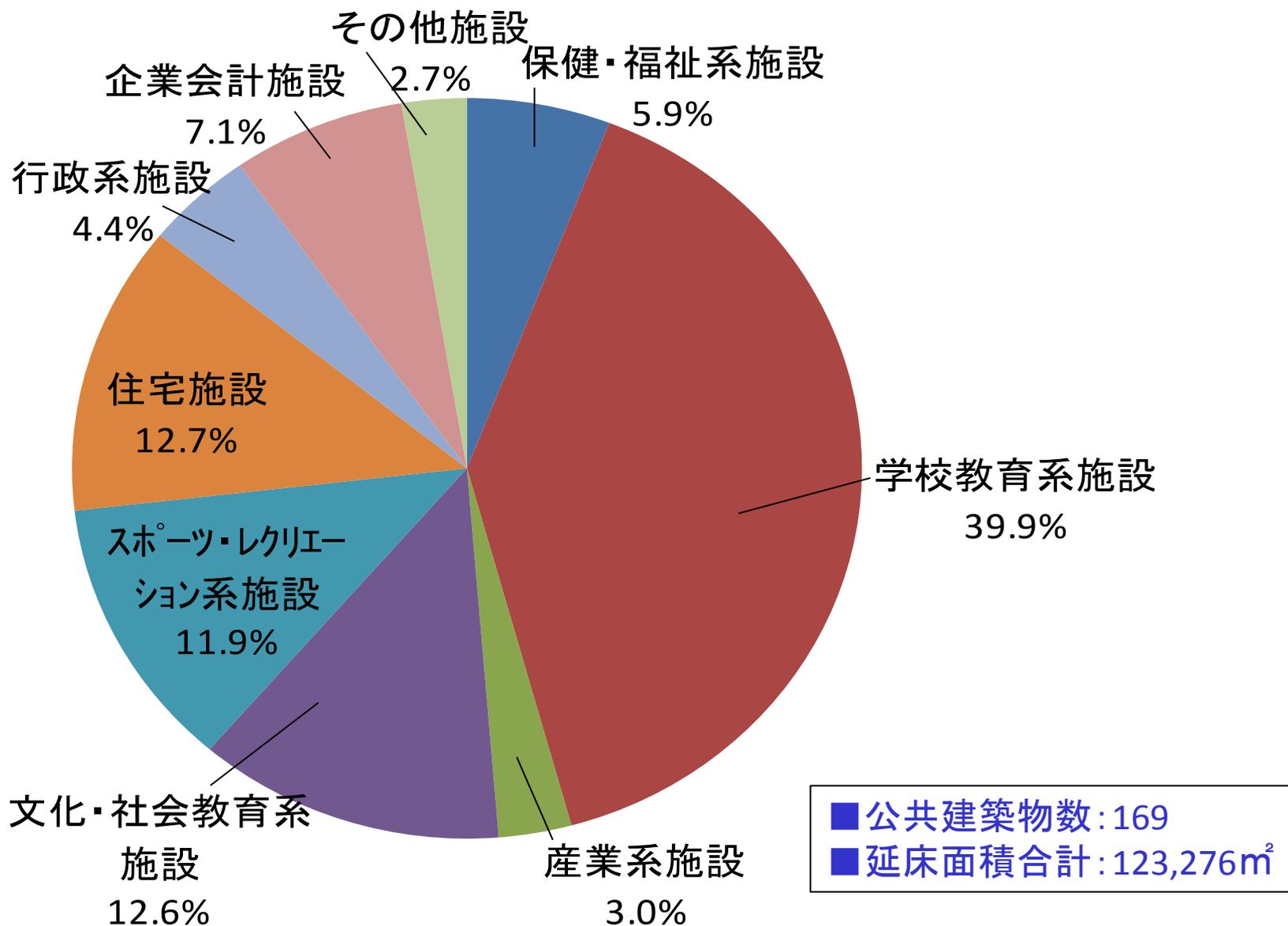
- 老朽化の状況や利用状況をはじめとした公共施設等の状況
- 総人口や年代別人口についての今後の見通し
- 公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費やこれらの経費に充当可能な財源の見込み

■施設全体の管理に関する基本的な方針

- 計画期間
10年以上とすることが望ましい
- 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策
全ての公共施設等の情報を管理・集約する部署を定めるなどして取り組むことが望ましい
- 現状分析を踏まえた基本方針
現状分析を踏まえ、今後の公共施設等の管理に関する基本方針を記載
- フォローアップ
計画の進捗状況等についての評価の実施について記載。評価結果等の議会への報告や公表方法についても記載することが望ましい。なお、今後は、管理を行うに際し基礎となる情報として、固定資産台帳等を利用していくことが望ましい。

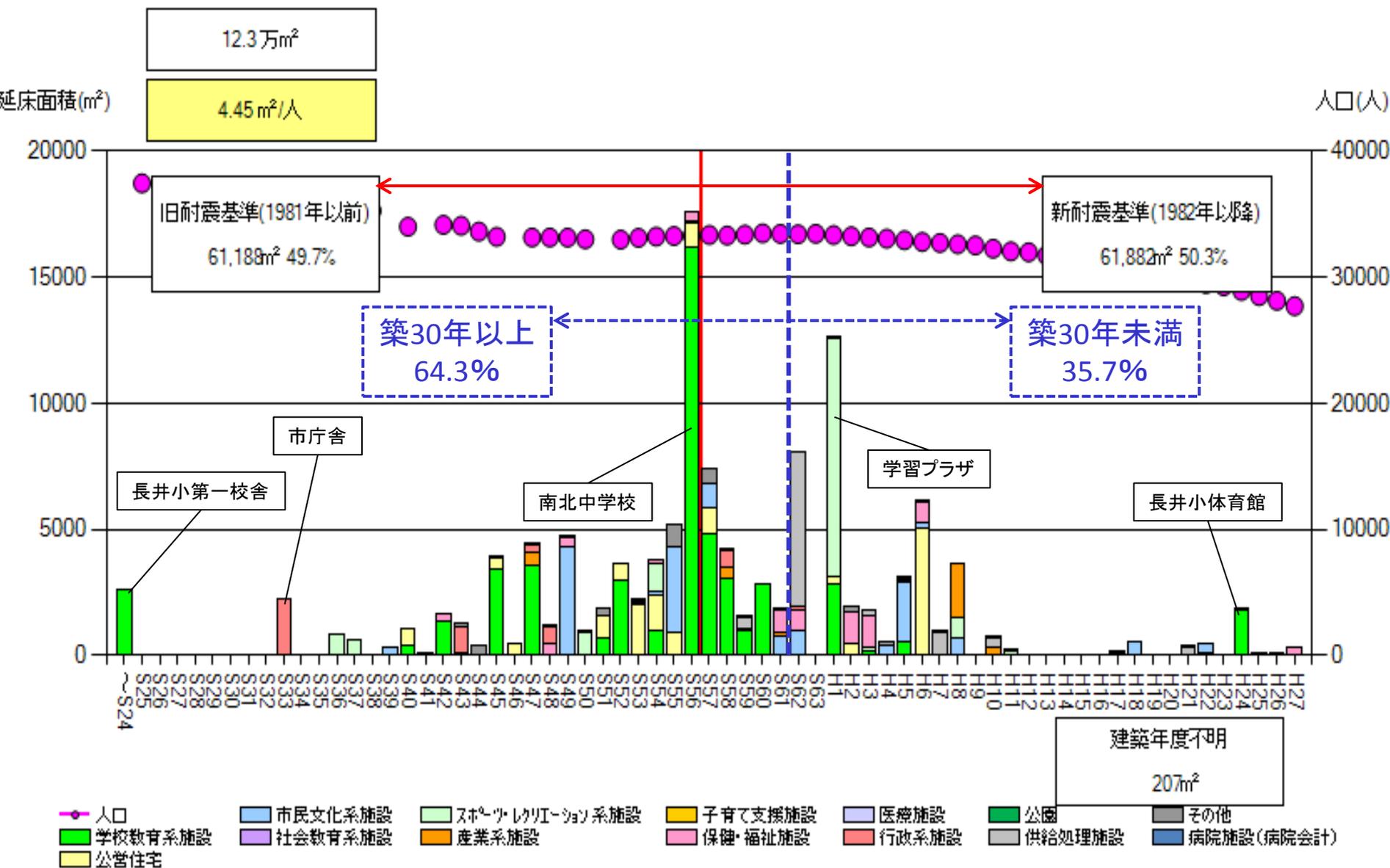
第2章 公共施設を取り巻く現状と課題①

〔全市の公共建築物の延べ床面積割合〕



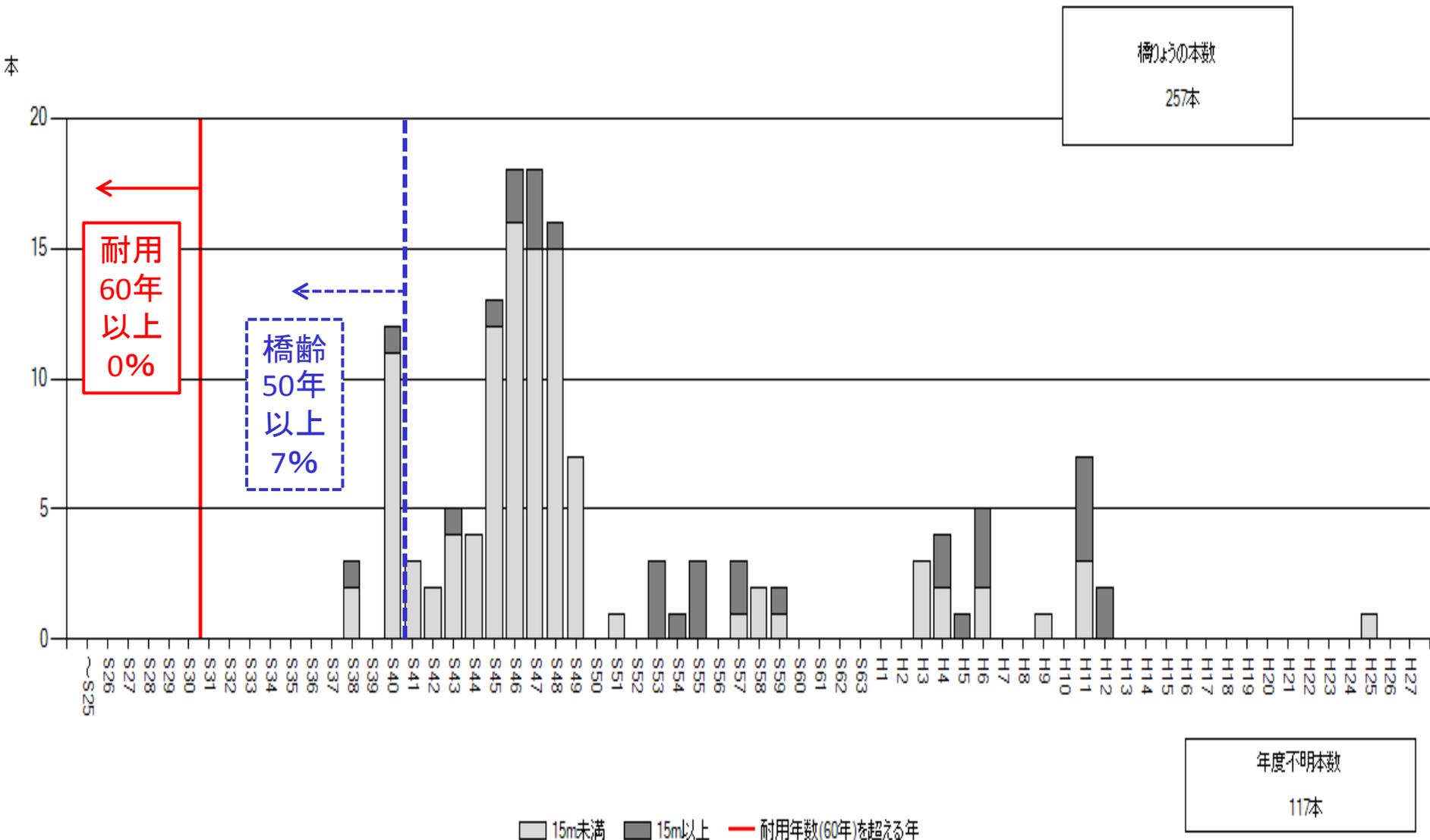
第2章 公共施設を取り巻く現状と課題②

〔整備年度別の延べ床面積〕



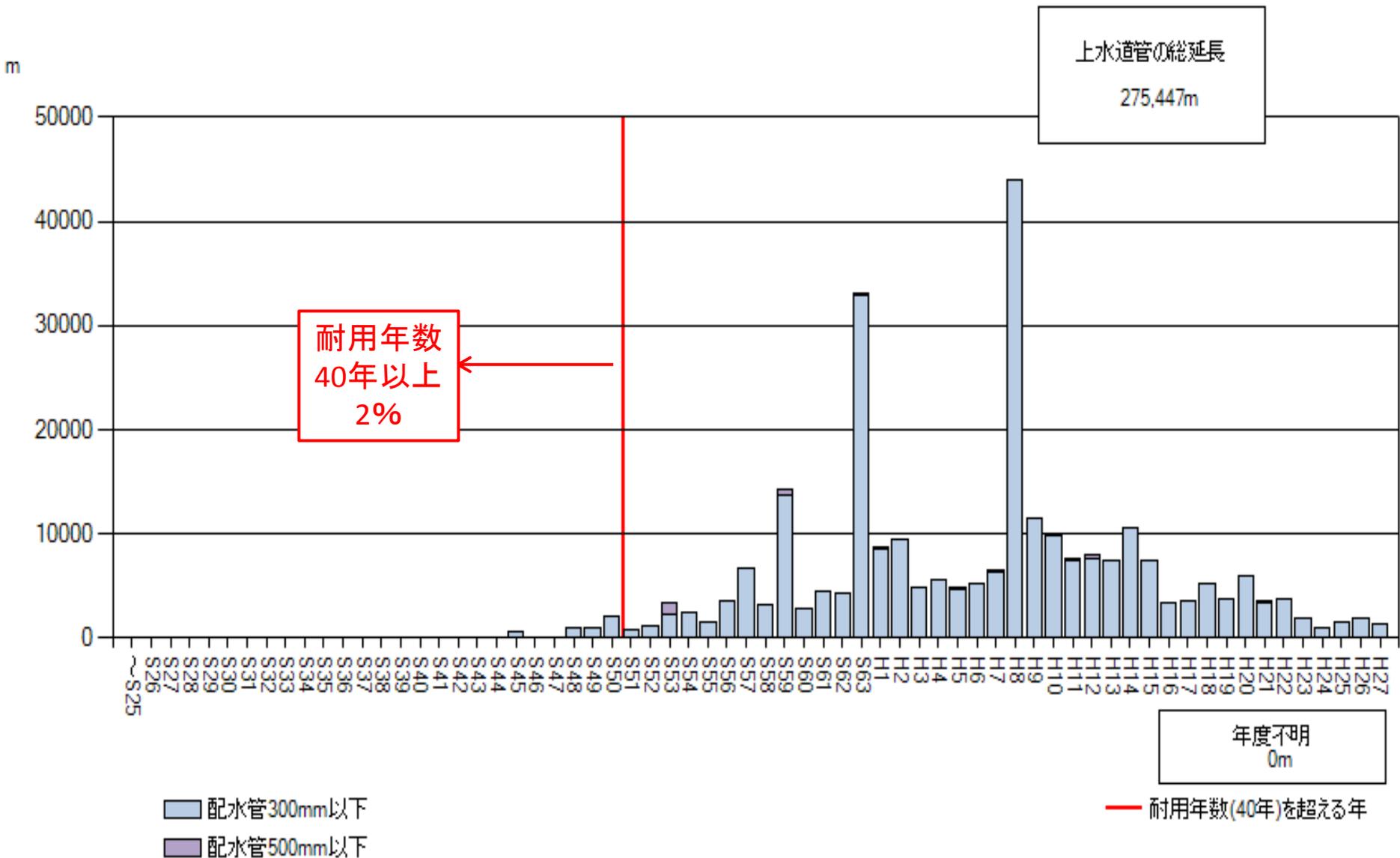
第2章 公共施設を取り巻く現状と課題③

〔橋りょうの年度別整備数〕



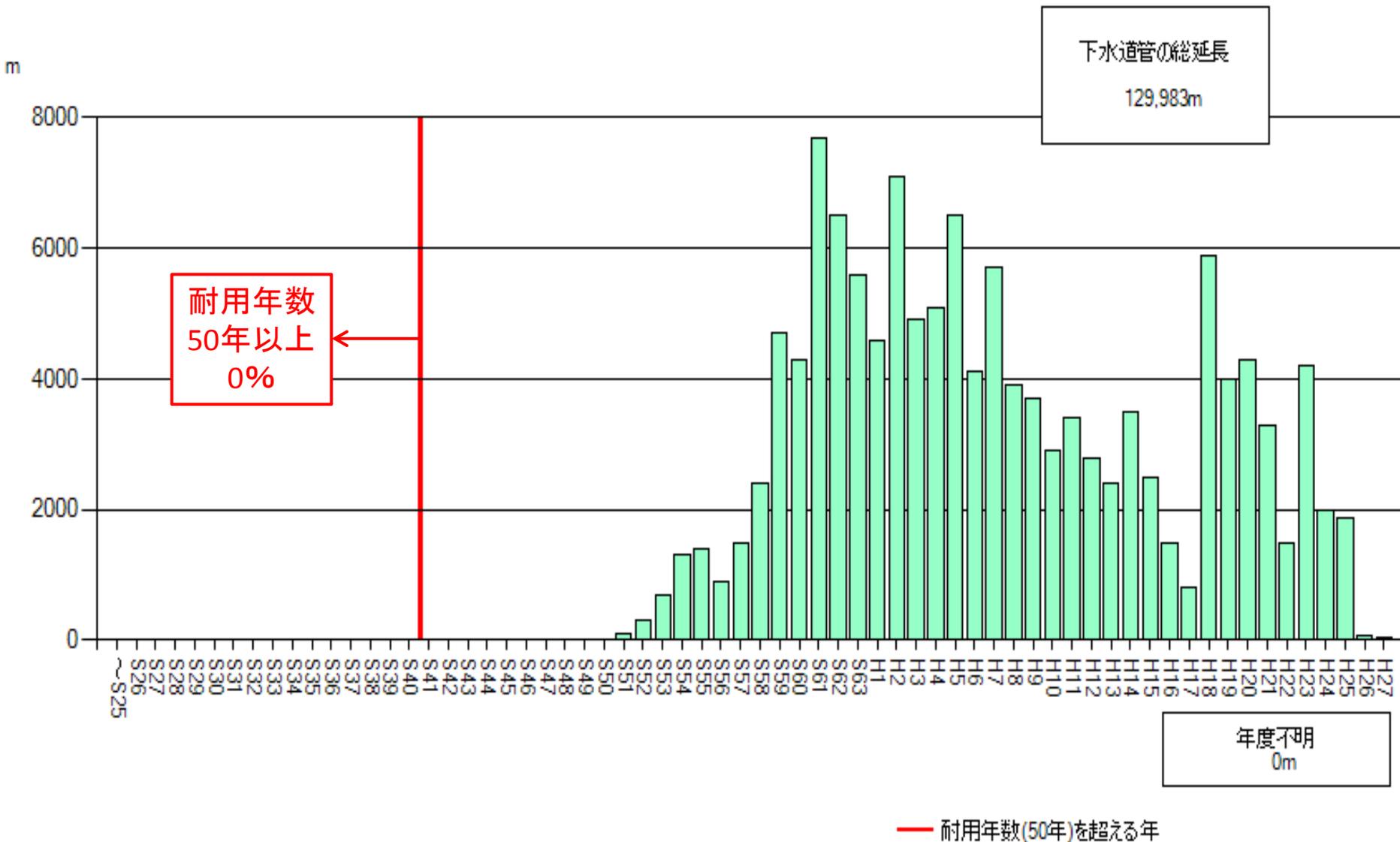
第2章 公共施設を取り巻く現状と課題④

〔上水道の年度別整備状況〕



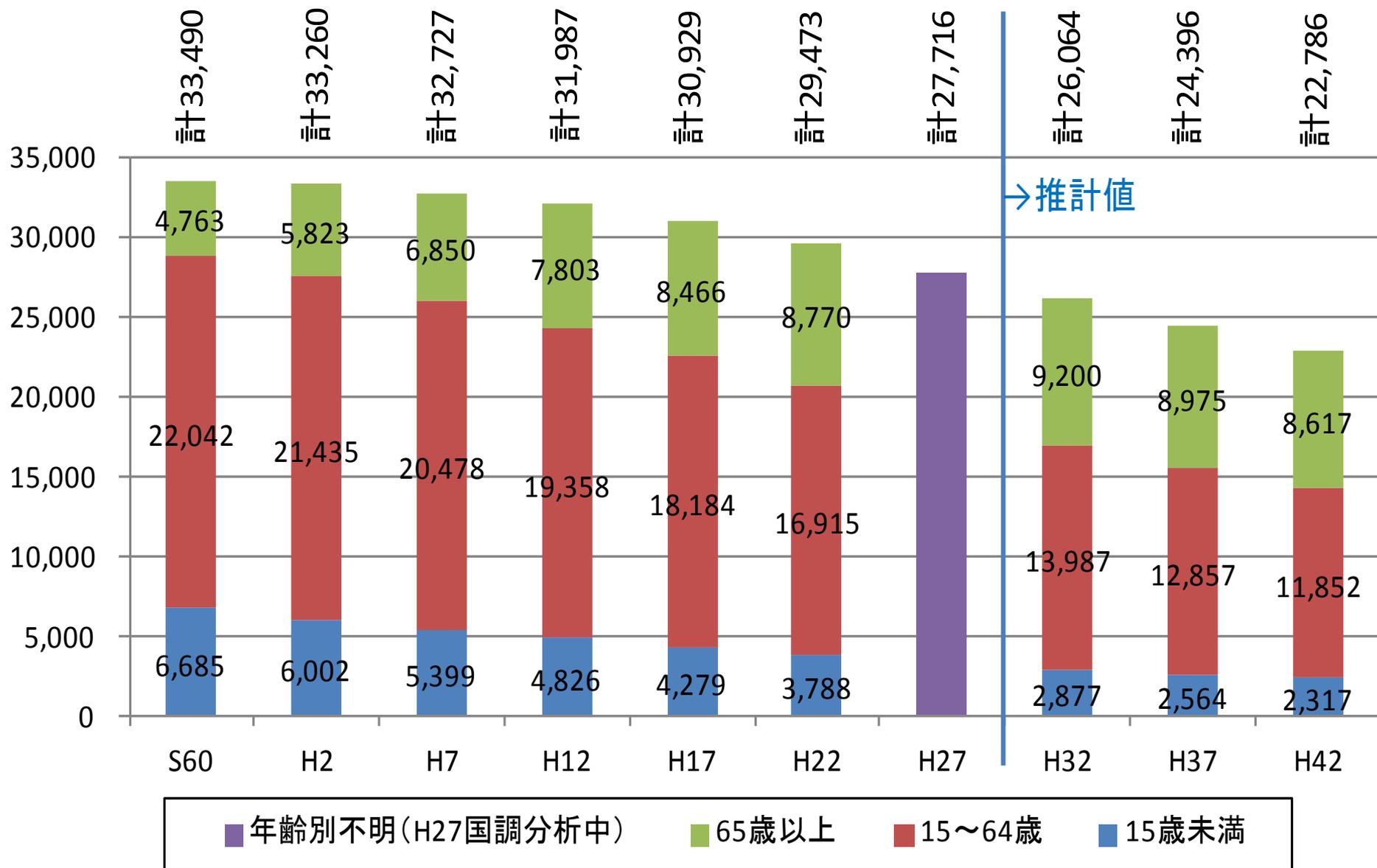
第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑤

〔下水道の年度別整備状況〕



第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑥

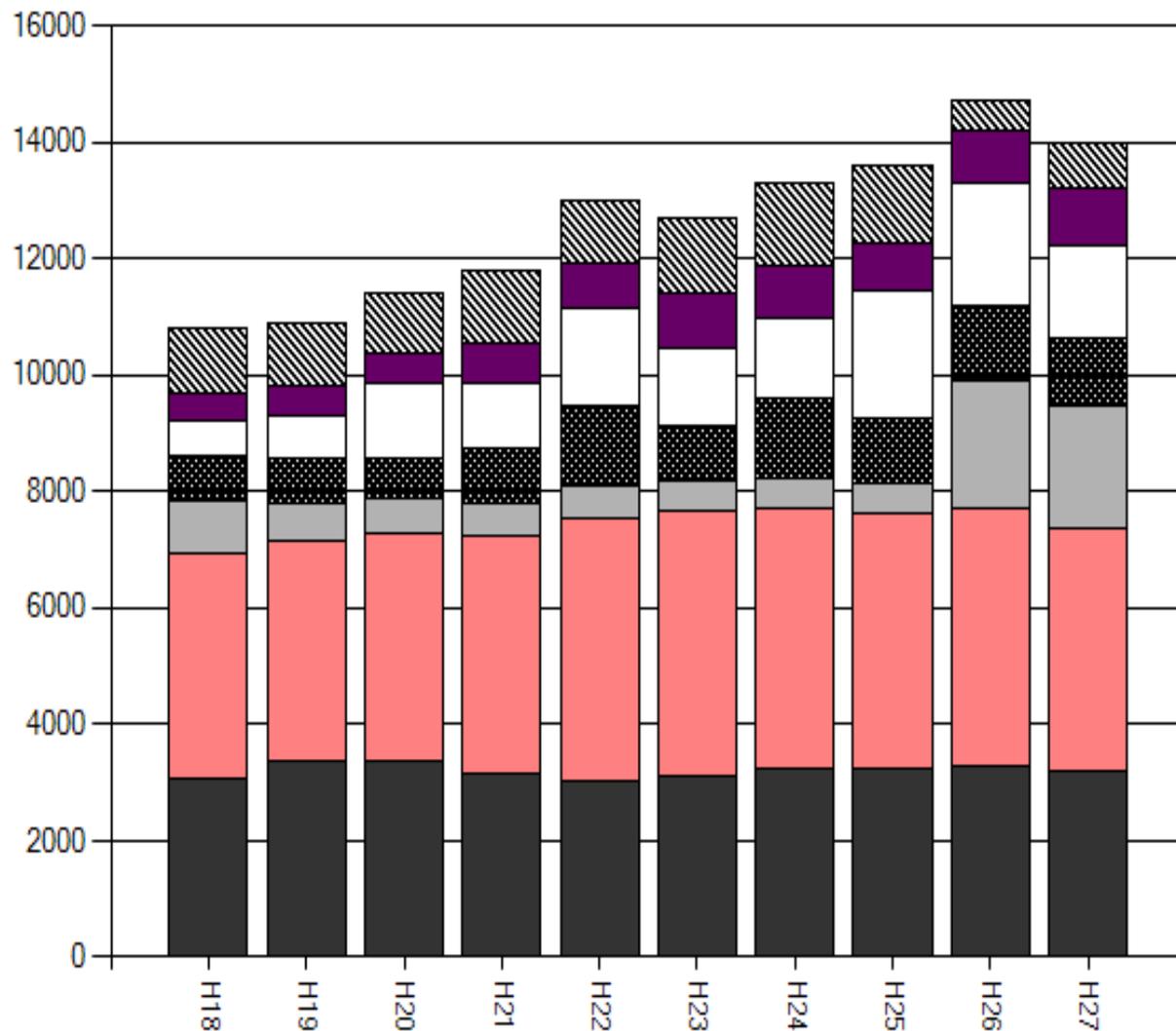
〔人口推移と今後の推計〕



第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑦

〔歳入決算額の推移(普通会計決算)〕

百万円



平成27年度

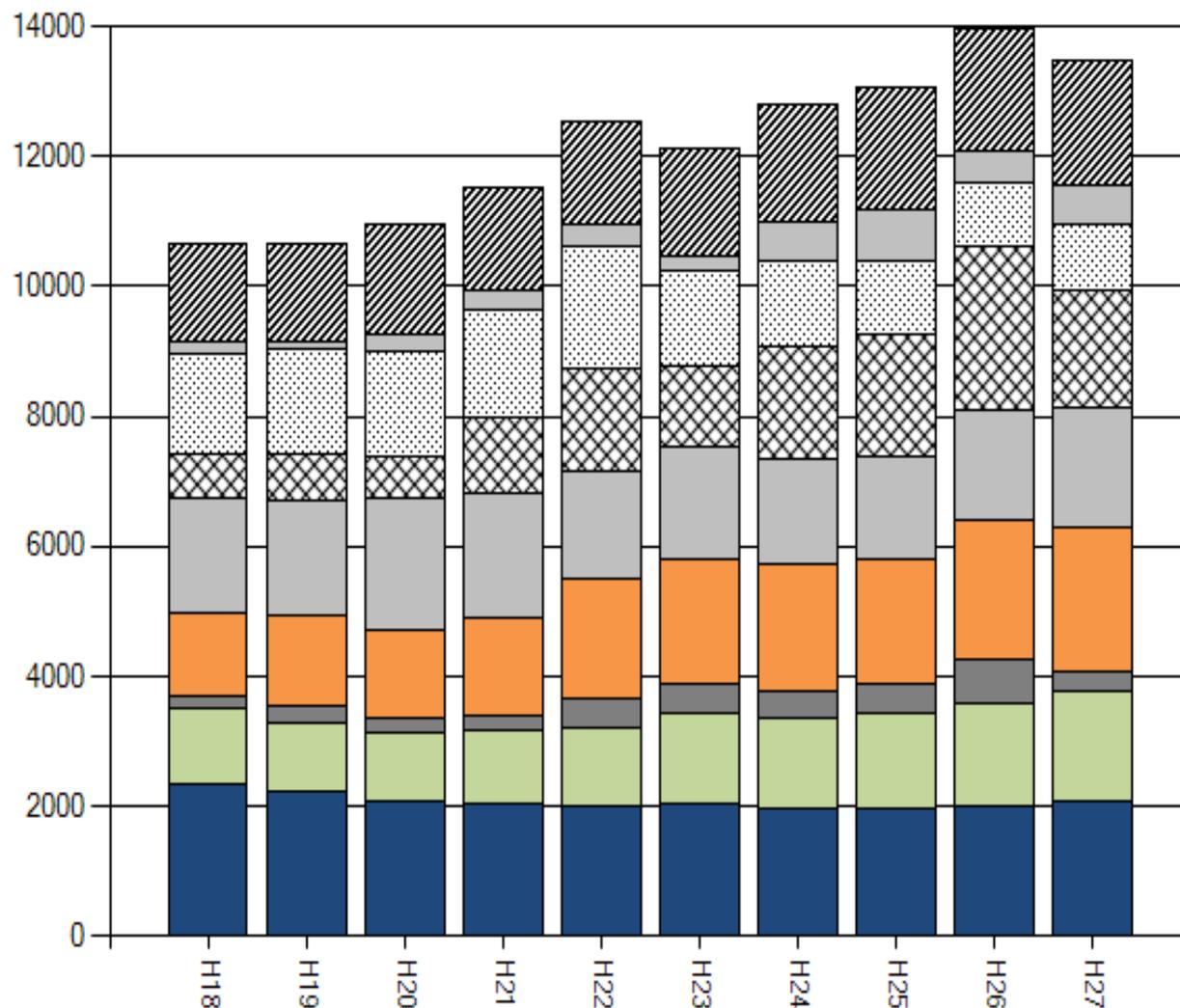
139.6億円

	その他特定財源	7.4億円
	都道府県支出金	10.2億円
	国庫支出金	15.9億円
	地方債	11.5億円
	その他一般財源	21.1億円
	地方交付税	41.5億円
	地方税	32.0億円

第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑧

〔歳出決算額の推移(普通会計決算)〕

百万円



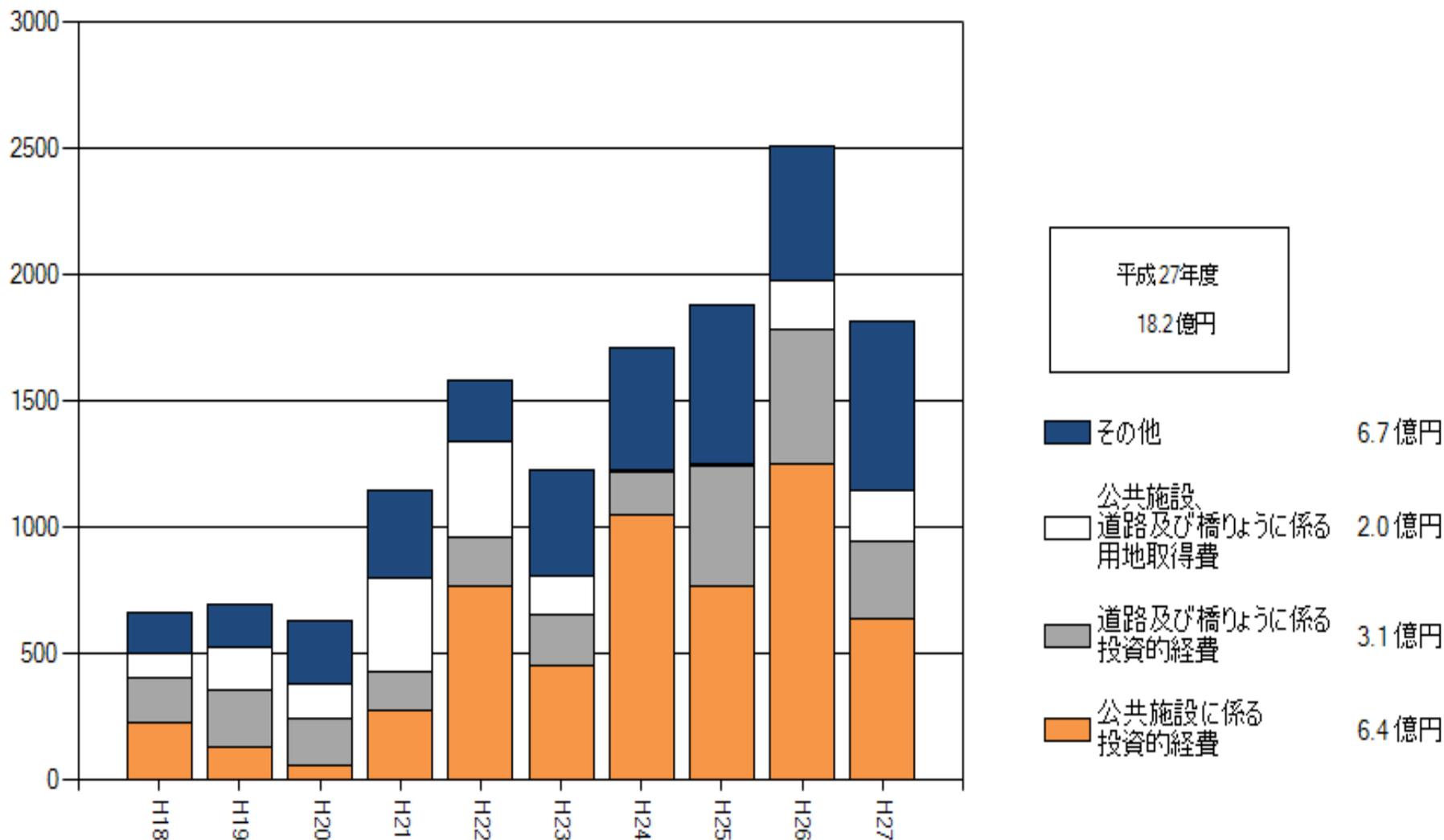
平成27年度
134.6億円

-  繰出金 19.1億円
-  積立金・投資及び出資金・貸付金 5.9億円
-  公債費 10.2億円
-  投資的経費 18.2億円
-  補助費等 18.5億円
-  扶助費 21.8億円
-  維持補修費 3.3億円
-  物件費 17.0億円
-  人件費 20.7億円

第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑨

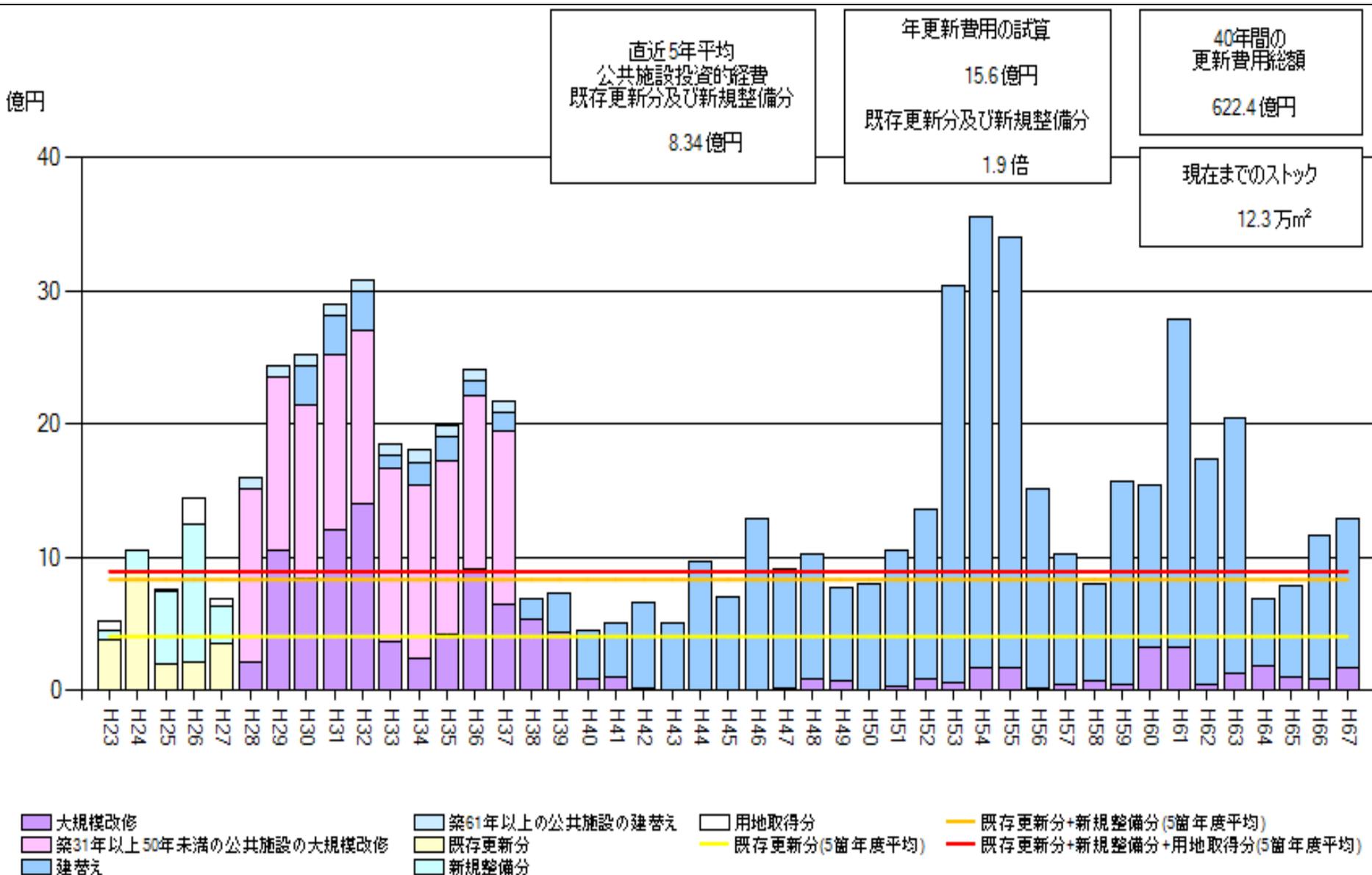
〔投資的経費の推移(普通会計決算)〕

百万円



第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑩

〔公共施設(建物)の将来更新費用の推計〕



第2章 公共施設を取り巻く現状と課題⑪

〔インフラ施設の将来更新費用の推計〕

(道路、橋りょう、上下水道)

億円

80

60

40

20

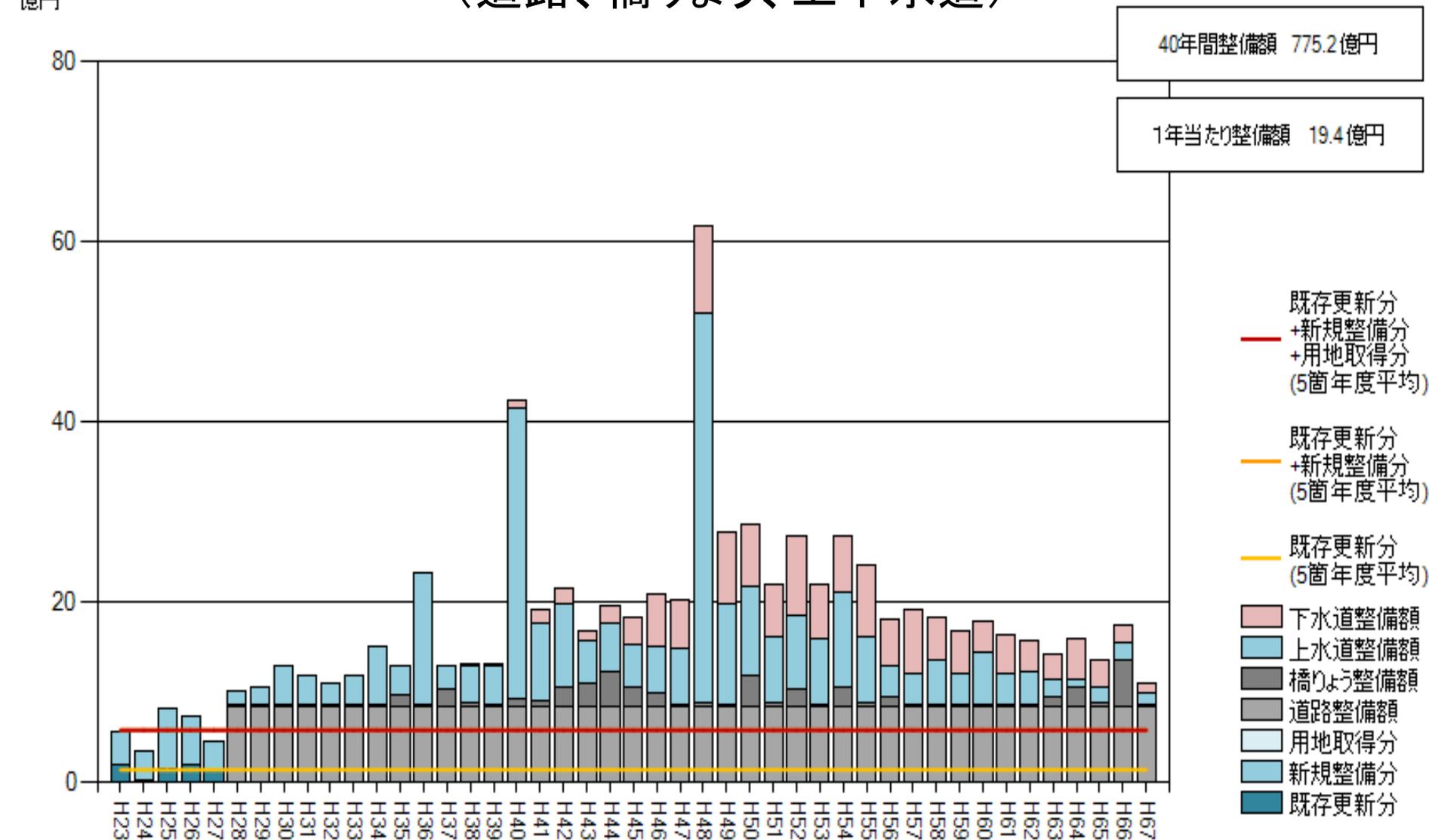
0

40年間整備額 775.2億円

1年当たり整備額 19.4億円

H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 H37 H38 H39 H40 H41 H42 H43 H44 H45 H46 H47 H48 H49 H50 H51 H52 H53 H54 H55 H56 H57 H58 H59 H60 H61 H62 H63 H64 H65 H66 H67

- 既存更新分
- +新規整備分
- +用地取得分
- (5箇年度平均)
- 既存更新分
- +新規整備分
- (5箇年度平均)
- 既存更新分
- (5箇年度平均)
- 下水道整備額
- 上水道整備額
- 橋りょう整備額
- 道路整備額
- 用地取得分
- 新規整備分
- 既存更新分



第3章 公共施設整備計画の必要性

1 財政の視点

- ・市役所や文化会館など大規模施設の更新が目前、集中投資が必要
- ・全施設の現状維持が困難→大規模改修や建替えで40年間で622.4億円（年平均15.6億円）必要

後年度の財政負担の軽減や平準化を図ることが必要

⇒計画策定

2 まちづくりの視点

- ・市中心部…「中心市街地活性化基本計画」に基づき、歴史的建造物や水と緑と花を生かした街づくり
- ・周辺5地区…小さな拠点づくり、中心部と公共交通網で結ぶコンパクトなまち

市民ニーズに対応する公共施設の配置や老朽化対策が必要

⇒計画策定

第4章 公共施設等整備方針

■ 基本的な考え方

財政の健全性を保ちながら、人口減少社会に対応した持続可能な市民サービスの提供を目指す。

- (1) 全ての公共施設を対象とし中長期的な視点を
- (2) データの一元化と問題共有
- (3) 財政と連動した整備
- (4) 市民・民間事業者との情報の共有・協働
- (5) PDCAサイクルに基づいた計画の見直し

■ 基本方針

- ① 施設の長寿命化
- ② 施設の耐震化
- ③ 適正な新規整備と量の縮減
- ④ 整備手法の検討

■ 具体的な取組

- ① 点検による現状把握と安全確保
- ② 施設台帳の整備
- ③ 施設評価の実施
- ④ 優先度の設定と整備コストの平準化

第5章 整備計画①

■ 整備計画

- ・計画期間…平成37年までの**10年間**
- ・対象施設…**優先度**をもとに選択

■ 対象公共建築物

防災上重要度の高い建築物	市庁舎、平野小学校、南・北中学校、長井小管理棟
耐震化対策	長井小第一校舎、市民文化会館
衛生対策	給食調理場
長寿命化計画策定施設	市営住宅、公共下水道管理センター
市民からの要望が多い施設	豊田学童クラブ、公共複合施設(屋内児童遊戯施設、多機能型図書館)
観光振興対策	観光交流センター

■ 対象インフラ等施設

長寿命化計画策定施設	橋りょう、都市公園
財政状況を踏まえ随時	道路、河川

第5章 整備計画②

整備スケジュール

	前期 5 年 (平成28年度～平成32年度)	後期 5 年 (平成33年度～平成37年度)
1. 既存施設 (改築) (大規模改修) (耐震改修) (長寿命化)	<p>●整備対象施設</p> <p>市庁舎</p> <p>市営住宅</p> <p>平野小学校 小中学校空調設備 長井小学校</p> <p>市民文化会館</p>	<p>長井南中学校 長井北中学校 学校給食共同調理場</p>
2. 新規施設	<p>●整備対象施設</p> <p>観光交流センター 豊田学童クラブ</p> <p>公共複合施設 (屋内児童遊戯施設、多機能型図書館等)</p>	<p>公共複合施設</p>
3. インフラ等施設 (長寿命化分)	<p>●整備対象施設</p> <p>橋りょう</p> <p>あやめ公園 (運動公園)</p>	
4. インフラ等施設	<p>●整備対象施設</p> <p>道路・河川等</p>	

第5章 整備計画③

概算事業費

	前期5年 (平成28年度～32年度)	後期5年 (平成33年度～37年度)	全期合計
1. 既存施設 (改築) (大規模改修) (耐震改修) (長寿命化)	<p>● 概算事業費 64億6千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 2億2千万円 ・ 地方債 48億1千万円 ・ 一般財源 14億3千万円 	<p>● 概算事業費 25億2千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 2億2千万円 ・ 地方債 16億2千万円 ・ 一般財源 6億8千万円 	<p>● 概算事業費 141億3千万円</p> <p>【財源内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 21億9千万円 ・ 地方債 94億8千万円 ・ 一般財源 24億6千万円
2. 新規施設	<p>● 概算事業費 28億3千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 9億6千万円 ・ 地方債 16億7千万円 ・ 一般財源 2億1千万円 	<p>● 概算事業費</p> <p>要検討</p>	
3. インフラ等施設 (長寿命化分)	<p>● 概算事業費 7億8千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 4億 円 ・ 地方債 3億4千万円 ・ 一般財源 4千万円 	<p>● 概算事業費 1億5千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 9千万円 ・ 地方債 5千万円 ・ 一般財源 1千万円 	
4. インフラ等施設	<p>● 概算事業費 10億6千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 3億 円 ・ 地方債 6億8千万円 ・ 一般財源 8千万円 	<p>● 概算事業費 3億2千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 0千万円 ・ 地方債 2億9千万円 ・ 一般財源 3千万円 	
合 計	<p>● 概算事業費 111億3千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 18億8千万円 ・ 地方債 75億1千万円 ・ 一般財源 17億5千万円 	<p>● 概算事業費 29億9千万円</p> <p>財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国県支出金 3億1千万円 ・ 地方債 19億7千万円 ・ 一般財源 7億2千万円 	